

## 2021 年度実施概要

学校名

宮城県気仙沼市立気仙沼小学校

採択活動名

「海との共生について考えよう」

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 「いろいろなふね」	1年	国語科
2. 「つたわる広がるわたしの生活」	2年	生活科
3. 「海を生かした地域の産業」	3年	総合
4. 「防災・減災のためにできること」	4年	総合
5. 「海と人との共生について考えよう」	5年	総合
6. 「私たちの町 未来の気仙沼」～気仙沼復興プロジェクト～	6年	総合
7. 「地域の魅力 再発見」～気仙沼弁当づくり～	6年	総合

取り組みの概要

令和2年度から2年間、研究領域を海洋教育として校内研究を進めてきた。海洋教育は、教科横断的な活動展開と地域人材や関連施設の活用という点で指導者の経験に頼る部分が多い。そこで各学年に海洋教育の実践の柱となる単元を設定して、地域と連携した学習を組み入れ、全教職員で授業を見合いながら成果と課題を共有してきた。1年生は、国語科「いろいろなふね」において気仙沼港で見られる漁船を教材として授業を行った。2年生は、町探検を通して地域の特性に触れた。3年生は、気仙沼の水産業を支える魚の一つであるサメを教材として、サメの種類や利用の仕方について調べ活動を行った。4年生は、防災の視点から地域の地形や特徴を調べる活動を行った。5年生は、海と人との共生という観点からテーマを設定して課題解決学習を行った。6年生は、気仙沼市の現状を見つめ直し、気仙沼の復興に向けた提案ができるように探究学習を行った。授業で使った資料や成果物は来年度以降、共有して活用していく。



【3年 気付いたことを付箋で分類する様子】



【5年 探究する課題を設定する様子】